



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月15日

東

上場会社名 株式会社ワットマン

上場取引所

コード番号 9927

URL <http://www.wattmann.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川畑 泰史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理IRグループ長 (氏名) 渡邊 匡 TEL 045-959-1100

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (株主・投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	8,383	6.8	665	△8.7	583	△10.1	594	△9.4	345	△25.0
2024年3月期	7,851	5.8	728	22.9	649	27.6	656	29.1	459	29.3

(注) 包括利益 2025年3月期 328百万円 (△26.8%) 2024年3月期 449百万円 (27.5%)

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%	%	%	%	円	銭
2025年3月期	39.44	—	—	—	10.4	11.9	7.0			
2024年3月期	52.56	—	—	—	15.1	13.6	8.3			

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	%	円	銭
2025年3月期	5,087	—	3,425	—	67.2	67.2	390.60	
2024年3月期	4,943	—	3,238	—	65.2	65.2	368.23	

(参考) 自己資本 2025年3月期 3,417百万円 2024年3月期 3,221百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	円	百万円	円	百万円	円	百万円	円
2025年3月期	396	—	△144	—	△283	—	1,854	—
2024年3月期	409	—	△93	—	△253	—	1,876	—

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	174	38.0	5.9
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00	174	50.7	5.3
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		35.1	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
通 期	9,050	8.0	827	24.3	740	26.8	738	24.2	498	56.92

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	9,094,832株	2024年3月期	9,094,832株
2025年3月期	345,813株	2024年3月期	345,813株
2025年3月期	8,749,019株	2024年3月期	8,749,063株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、連結決算短信 (添付資料) 4 ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(収益認識関係)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
(1) 既存事業及び新規/撤退事業の状況	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、リユース事業と新品EC事業（ホビーサーチ事業）の2つの小売事業を展開しております。これらの事業を取り巻く市場環境は概ね堅調に推移しておりますが、リユース市場ではインフレ傾向に伴う買取状況や販売状況に不確定要素が多く、今後の市場環境については予断を許さない状況です。また、ホビー市場においては、人気のキャラクターやコンテンツの新規発生が市場の動向に大きく影響するため、商材のIPの強弱が重要な要素となっています。

当社の成長戦略は、こうした市場環境を考慮し、リユース事業における「安定的な成長と確実な利益創出」を図る戦略と、ホビーサーチ事業における「成長」に重点を置いた戦略を両立させることを目指しています。また、当期での成約はありませんが、インオーガニックな成長を実現するための手段として、積極的にM&Aを検討し、案件の情報収集や調査を進めております。

これらの戦略を基盤とし、当社の経営成績に関する具体的な数値を以下に説明いたします。

当連結会計年度の売上高は、ホビーサーチ事業は通期で前年を上回り、またリユース事業においても第1四半期から引続き堅調に推移し、前年同期から6.8%増の83億83百万円となりました。

各事業の売上高は堅調に推移しましたが、利益面におきましては、M&A関連の情報収集・調査等に伴う費用やホビーサーチ事業でのキャンペーン実施といった一過性の支出に加え、同事業における人員体制拡充に伴う人件費の先行的な増加など、成長戦略に沿った費用が発生したことにより、減益となりました。

これにより、EBITDAは前年同期比8.7%減の6億65百万円、営業利益は10.1%減の5億83百万円、経常利益は9.4%減の5億94百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、国内一部店舗の減損損失、タイ現法の事業整理損失引当金繰入額を計上し25.0%減の3億45百万円となりました。

なお、インオーガニックな成長を実現する手段として、中長期的にM&Aを推進していくことを見据え、当連結会計年度から収益指標として新たにEBITDAを開示することといたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① リユース事業

リユース事業セグメントにおいては、外部顧客への売上高は前年に比べ3億69百万円増収の52億93百万円(前年同期比7.5%増)となりました。セグメント利益は前年に比べ5百万円増益の8億5百万円(前年同期比0.7%増)と増収増益となりましたが、前述の通り、M&Aに関連する情報収集・調査費用や新店初期損失等の発生により、利益の伸びは小幅にとどまりました。

②新品EC事業(ホビーサーチ事業)

ホビーサーチ事業においては、2024年1月度の不調から回復し、外部顧客への売上高は前年に比べ1億62百万円増収の30億89百万円(前年同期比5.5%増)、セグメント利益は、前述の通りキャンペーン実施等により、前年に比べ47百万円減益の1億32百万円(前年同期比26.2%減)となりました。

既存事業と新規/撤退事業の詳細については「4. その他(1) 既存事業及び新規/撤退事業の状況」をご参照ください。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、35億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億26百万円増加しております。

これは、商品が1億24百万円増加したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、15億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円増加しております。

これは、繰延税金資産が36百万円増加する一方で有形固定資産が25百万円減少したこと等が主な要因であります。

この結果、総資産は50億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億43百万円の増加となりました。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、13億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円増加してお

ります。

これは、買掛金が76百万円、未払消費税等が36百万円増加した一方、未払費用が48百万円、未払法人税等が47百万円減少したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は3億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円減少しております。

これは、長期借入金が1億6百万円減少した一方、リース債務が14百万円増加したこと等が主な要因であります。

この結果、負債合計は16億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円の減少となりました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、34億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億87百万円増加しております。

これは、親会社株主に帰属する当期純利益が3億45百万円計上されたこと、配当金が1億74百万円あったことにより利益剰余金が1億70百万円増加したこと等が主な要因であります。

これらの結果、自己資本比率が67.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、18億54百万円となり前連結会計年度末に比べ、22百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、3億96百万円の収入となり前年同期と比較し12百万円減少しました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1億45百万円減少、法人税等の支払額が84百万円増加、棚卸資産の増減額が31百万円増加、仕入債務の増減額が1億21百万円増加、未払消費税等の増減額が64百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、1億44百万円の支出となり前年同期と比較して50百万円支出増加となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が16百万円、敷金及び保証金の差入による支出が12百万円、その他12百万円増加したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、2億83百万円の支出となり前年同期と比較して30百万円の支出増加となりました。これは主に、配当金の支払額が43百万円増加したこと等によるものであります。

(4) 今後の見通し

現時点においては、リユース事業は全体としては堅調に成長しており、ホビーサーチ事業(新品EC事業)も足元の売上高は好調に推移しておりますが、米国政権の動静等、外部環境の動向は不確実であると認識しております。

上記を踏まえ、リユース事業およびホビーサーチ事業ともに、現時点において、不確定要素の影響を除いた比較的達成可能性が高い業績予想を算出しております。

その結果、2026年3月期の連結売上高90億50百万円(8.0%増収)、EBITDA 8億27百万円(24.3%増益)、営業利益 7億40百万円(26.8%増益)、経常利益 7億38百万円(24.2%増益)、親会社株主に帰属する当期純利益 4億98百万円(44.6増益)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業の大半を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,876,361	1,854,020
売掛金	252,865	244,592
商品	1,204,335	1,328,567
その他	121,876	154,301
流動資産合計	3,455,439	3,581,483
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,240,539	1,261,859
減価償却累計額	△1,064,399	△1,065,000
建物及び構築物（純額）	176,139	196,858
機械及び装置	6,274	6,274
減価償却累計額	△3,222	△3,833
機械及び装置（純額）	3,051	2,441
車両運搬具	24,072	22,303
減価償却累計額	△16,122	△7,096
車両運搬具（純額）	7,950	15,206
工具、器具及び備品	490,356	497,039
減価償却累計額	△449,755	△464,520
工具、器具及び備品（純額）	40,601	32,518
土地	382,457	382,457
リース資産	—	16,550
減価償却累計額	—	△1,319
リース資産（純額）	—	15,230
建設仮勘定	59,907	—
有形固定資産合計	670,107	644,713
無形固定資産		
のれん	217,615	188,600
その他	13,833	27,484
無形固定資産合計	231,448	216,084
投資その他の資産		
投資有価証券	2,348	2,374
長期貸付金	14,560	15,400
長期前払費用	16,263	20,662
敷金及び保証金	414,550	431,103
繰延税金資産	139,035	175,572
その他	80	50
投資その他の資産合計	586,836	645,163
固定資産合計	1,488,393	1,505,960
資産合計	4,943,832	5,087,444

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	303,595	379,819
短期借入金	82,600	92,800
1年内返済予定の長期借入金	105,820	103,320
リース債務	—	2,197
未払費用	371,603	323,169
未払法人税等	180,343	132,381
未払消費税等	24,209	60,314
契約負債	136,847	133,536
賞与引当金	36,597	36,760
事業整理損失引当金	—	13,071
その他	35,611	34,252
流動負債合計	1,277,227	1,311,624
固定負債		
長期借入金	326,126	219,592
リース債務	—	14,207
退職給付に係る負債	45,846	51,942
長期預り保証金	10,000	10,000
資産除去債務	45,920	48,523
その他	—	5,605
固定負債合計	427,893	349,871
負債合計	1,705,120	1,661,495
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	1,449,448	1,483,092
利益剰余金	1,476,104	1,646,248
自己株式	△101,525	△101,525
株主資本合計	3,324,027	3,527,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	815	823
土地再評価差額金	△95,726	△95,726
為替換算調整勘定	△7,404	△15,518
その他の包括利益累計額合計	△102,314	△110,421
非支配株主持分	16,999	8,554
純資産合計	3,238,712	3,425,948
負債純資産合計	4,943,832	5,087,444

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	7,851,805	8,383,058
売上原価	4,216,675	4,586,927
売上総利益	3,635,130	3,796,130
販売費及び一般管理費	2,985,834	3,212,358
営業利益	649,295	583,772
営業外収益		
受取利息	231	2,530
受取配当金	50	57
受取手数料	11,132	10,509
為替差益	96	3,468
その他	1,174	959
営業外収益合計	12,685	17,524
営業外費用		
支払利息	5,669	6,243
その他	180	278
営業外費用合計	5,850	6,521
経常利益	656,130	594,774
特別利益		
保険差益	36	-
固定資産売却益	2,867	3,241
受取補償金	28,446	2,879
特別利益合計	31,349	6,120
特別損失		
減損損失	296	39,416
固定資産除却損	1,165	88
店舗閉鎖損失	1,152	-
事業整理損失引当金繰入額	-	21,791
特別損失合計	2,613	61,296
税金等調整前当期純利益	684,867	539,598
法人税、住民税及び事業税	234,863	231,030
法人税等調整額	△9,924	△36,556
法人税等合計	224,939	194,474
当期純利益	459,927	345,124
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	459,927	345,124

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	459,927	345,124
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	240	7
為替換算調整勘定	△11,073	△16,559
その他の包括利益合計	△10,832	△16,551
包括利益	449,094	328,572
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	454,741	337,018
非支配株主に係る包括利益	△5,647	△8,445

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	1,415,414	1,147,413	△101,468	2,961,359
当期変動額					
剰余金の配当			△131,236		△131,236
親会社株主に帰属する当期純利益			459,927		459,927
自己株式の取得				△56	△56
譲渡制限付株式報酬		34,033			34,033
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	34,033	328,690	△56	362,667
当期末残高	500,000	1,449,448	1,476,104	△101,525	3,324,027

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	574	△95,726	△1,978	△97,129	22,647	2,886,876
当期変動額						
剰余金の配当						△131,236
親会社株主に帰属する当期純利益						459,927
自己株式の取得						△56
譲渡制限付株式報酬						34,033
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	240	-	△5,426	△5,185	△5,647	△10,832
当期変動額合計	240	-	△5,426	△5,185	△5,647	351,835
当期末残高	815	△95,726	△7,404	△102,314	16,999	3,238,712

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	500,000	1,449,448	1,476,104	△101,525	3,324,027
当期変動額					
剰余金の配当			△174,980		△174,980
親会社株主に帰属する当期純利益			345,124		345,124
自己株式の取得				—	—
譲渡制限付株式報酬		33,644			33,644
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	33,644	170,144	—	203,788
当期末残高	500,000	1,483,092	1,646,248	△101,525	3,527,815

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	815	△95,726	△7,404	△102,314	16,999	3,238,712
当期変動額						
剰余金の配当						△174,980
親会社株主に帰属する当期純利益						345,124
自己株式の取得						—
譲渡制限付株式報酬						33,644
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	7	—	△8,114	△8,106	△8,445	△16,551
当期変動額合計	7	—	△8,114	△8,106	△8,445	187,236
当期末残高	823	△95,726	△15,518	△110,421	8,554	3,425,948

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	684,867	539,598
減価償却費	50,446	52,590
のれん償却額	29,015	29,015
長期前払費用償却額	4,196	5,326
差入保証金償却額	2,908	4,210
株式報酬費用	34,033	33,644
賞与引当金の増減額 (△は減少)	948	163
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,387	6,095
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	-	12,338
受取利息及び受取配当金	△282	△2,587
支払利息	5,669	6,243
為替差損益 (△は益)	△8,996	△17,558
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△1,702	△3,152
受取補償金	△28,446	△2,879
減損損失	296	39,416
店舗閉鎖損失	1,152	-
売上債権の増減額 (△は増加)	40,642	8,272
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△153,528	△121,832
仕入債務の増減額 (△は減少)	△48,705	73,293
未払費用の増減額 (△は減少)	4,718	625
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△28,399	36,077
その他	△31,412	△23,414
小計	562,810	675,489
利息及び配当金の受取額	282	2,587
利息の支払額	△5,473	△6,369
法人税等の支払額	△193,749	△277,812
補償金受取額	56,674	2,879
店舗閉鎖損失の支払額	△10,773	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	409,771	396,774
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△77,925
定期預金の払戻による収入	-	77,775
有形固定資産の取得による支出	△83,492	△99,920
有形固定資産の売却による収入	5,033	7,326
無形固定資産の取得による支出	△7,051	△16,867
敷金及び保証金の差入による支出	△12,709	△25,402
敷金及び保証金の回収による収入	9,018	4,031
長期前払費用の取得による支出	△4,001	△13,152
その他	△672	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△93,875	△144,113

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△122,086	△109,034
自己株式の取得による支出	△56	-
配当金の支払額	△131,093	△174,847
財務活動によるキャッシュ・フロー	△253,236	△283,881
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,787	8,880
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	64,446	△22,340
現金及び現金同等物の期首残高	1,811,915	1,876,361
現金及び現金同等物の期末残高	1,876,361	1,854,020

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、親会社において取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、グループ構成法人において事業活動を展開しております。国内総合リユース事業を当社、タイ王国における総合リユース事業をワットマンタイランド、新品EC事業をホビーサーチにて実行しております。

従って、当社グループは構成法人を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「リユース事業」及び「新品EC事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「リユース事業」セグメントに区分される事業は、従前同様にリユース商品中心の国内2都県およびタイ王国の店舗販売及びネット販売事業です。

「新品EC事業」セグメントに区分される事業は、新品商品中心の自社ECサイト販売事業です。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

I 前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	リユース事業	新品EC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,924,319	2,927,486	7,851,805	—	7,851,805
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3,628	3,628	—	3,628
計	4,924,319	2,931,114	7,855,434	—	7,855,434
セグメント利益	799,187	179,779	978,967	—	978,967
セグメント資産	3,796,893	1,194,211	4,991,105	—	4,991,105
その他の項目					
減価償却費	39,573	5,313	44,887	—	44,887
のれんの償却額	—	29,015	29,015	—	29,015

Ⅱ 当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	リユース事業	新品EC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,293,568	3,089,489	8,383,058	—	8,383,058
セグメント間の内部売上高 又は振替高	194	613	807	—	807
計	5,293,762	3,090,102	8,383,865	—	8,383,865
セグメント利益	805,078	132,454	937,532	—	937,532
セグメント資産	3,739,780	1,378,547	5,118,328	—	5,118,328
その他の項目					
減価償却費	41,477	6,821	48,298	—	48,298
のれんの償却額	—	29,015	29,015	—	29,015

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,855,434	8,383,865
「その他」の区分の売上高	—	—
セグメント間取引消去	△3,628	△807
連結財務諸表の売上高	7,851,805	8,383,058

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	978,967	937,532
「その他」の区分の利益	—	—
セグメント間取引消去	—	33
全社費用	△329,352	△353,793
棚卸資産の調整額	△319	—
連結損益計算書の営業利益	649,295	583,772

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,991,105	5,118,328
「その他」の区分の資産	—	—
セグメント間取引消去	△80,417	△71,226
全社資産	33,145	40,342
棚卸資産の調整額	—	—
連結財務諸表の資産合計	4,943,832	5,087,444

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	44,887	48,298	—	—	5,558	4,291	50,446	52,590
のれんの償却額	29,015	29,015	—	—	—	—	29,015	29,015

(収益認識関係)

(表示方法の変更)

顧客との契約から生じる収益の分解情報については、当社グループの業態別に区分して表示しておりましたが、投資者等への理解に資するため、当連結会計年度より、当社グループの収益構造を当社の成長戦略に応じて、「コア」、「スピンオフ」、「海外」、「新品EC」に分解区分して表示しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度について注記の組替えを行っております。

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		その他	合計
	リユース事業	新品EC事業		
コア	3,940,720	—	—	3,940,720
スピンオフ	758,384	—	—	758,384
海外	225,214	—	—	225,214
新品EC	—	2,927,486	—	2,927,486
顧客との契約から生じる収益	4,924,319	2,927,486	—	7,851,805
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,924,319	2,927,486	—	7,851,805

当社はオーガニック成長戦略を安定的な成長と確実な利益創出を目指すリユース事業の成長戦略と、高成長を追求するホビーサーチ事業の成長戦略に区分しています。当社の戦略的区分をさらに下記のように区分し分解情報を表示しています。

コア・・・・・・総合リユース事業
スピンオフ・・・・・専門リユース事業
海外・・・・・・リユース事業における海外輸出及び海外子会社等
新品EC・・・・・・ホビー商材における新品EC事業

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		その他	合計
	リユース事業	新品EC事業		
コア	4,217,634	—	—	4,217,634
スピンオフ	843,334	—	—	843,334
海外	232,599	—	—	232,599
新品EC	—	3,089,489	—	3,089,489
顧客との契約から生じる収益	5,293,568	3,089,489	—	8,383,058
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,293,568	3,089,489	—	8,383,058

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	368.23円	390.60円
1株当たり当期純利益	52.56円	39.44円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	459,927	345,124
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	459,927	345,124
普通株式の期中平均株式数(株)	8,749,063	8,749,019

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,238,712	3,425,948
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	16,999	8,554
(うち非支配株主持分(千円))	(16,999)	(8,554)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,221,712	3,417,394
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	8,749,019	8,749,019

(重要な後発事象)

該当事項はありません

4. その他

(1) 既存事業及び新規/撤退事業の状況

1. 売上・売上総利益・販売費及び一般管理費・営業利益実績

当連結会計年度における実績は、次のとおりであります。

(単位：千円)

項目	事業区分	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	前年同期比
売上高	既存事業	7,357,152	7,772,126	5.6%
	新規/撤退事業	494,653	610,931	23.5%
	売上高合計	7,851,805	8,383,058	6.8%
売上総利益	既存事業	3,374,359	3,472,986	2.9%
	新規/撤退事業	260,771	323,144	23.9%
	売上総利益合計	3,635,130	3,796,130	4.4%
販売費及び一般管理費	既存事業	2,670,863	2,829,001	5.9%
	新規/撤退事業	314,971	383,356	21.7%
	販売費及び一般管理費合計	2,985,834	3,212,358	7.6%
営業利益又は営業損失	既存事業	703,495	643,985	△8.5%
	新規/撤退事業	△54,199	△60,212	11.1%
	営業利益合計	649,295	583,772	△10.1%

- (注) 1 2023年3月以前より同一業態で営業中の事業所を既存事業、その他事業所を新規/撤退事業としております。
2 全社費用等は売上高等を基準に既存事業と新規/撤退事業に配賦しております。
3 のれん償却費はのれん発生源の事業区分に応じて計上しております。
4 グループ会社会計と連結損益計算書のその他差額は既存事業に含めております。